



広報

# はさみ



## 両手より長いしゃもじにビックリ

(6月24日、給食センターを訪れた南小学校1年生)

1994年

7月号

No. 377

### 主な内容

- P 2~6 高齢者保健福祉計画
- P 7 自転車の登録義務
- P 8~9 町の話
- P 10~11 みんなのひろば
- P 12~13 スポーツ
- P 14 水の日・水の週間
- P 15 病気一口メモ
- P 16~19暮らしの情報

### 町の人口 (6月末)

総人口	15,749人(+12)
男	7,548人
女	8,201人
世帯数	4,119世帯(±0)
転入	31人
転出	30人
出生	18人
死亡	7人
( )は前月比	

# 生きがいと

# 思いやりを求め



## 人生80年 時代に向け

日本の高齢化は、急速に進み二十一世紀には四人に一人は高齢者となる、超高齢化社会を迎えようとしています。

このため、国においては高齢者の保健福祉の推進を図るため、平成元年に「高齢者保健福祉推進10ヶ年戦略」（ゴールドプラン）を策定し、ついで平成二年には老人保健法、老人福祉法などの関係法が改正されました。

また、本町においては「生きがいと思いやりのあるまちづくり」を基本理念として、人生八十年時代にふさわしい健康で、生きがいのある、安心して暮らせる、明るい活力ある長寿社会の実現を目指すため、「波佐見町高齢者保健福祉計画」を策定しました。



# 長寿社会へ向けて

波佐見町の人口は、国勢調査では、昭和四十年に一万四千八百二十八人、平成二年には一万五千七百二十八人、平成四年の住民基本台帳人口では一万五千七百四十四人とほぼ横ばい状態になっています。その中で、六十五歳以上の高齢者人口は昭和四十年の千九十二人から、平成二年には二千二百三十二人へと倍増し、高齢化率（全人口に占める六

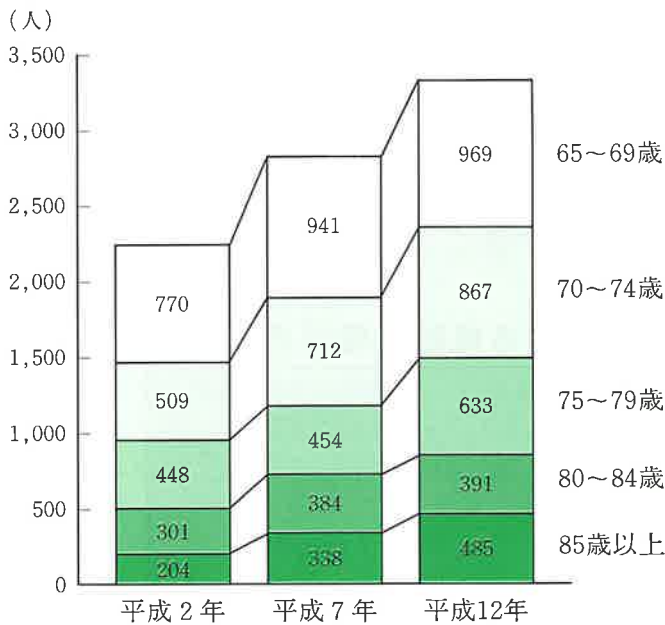
十五歳以上人口の割合）は昭和四十年の七・四％に対し、平成二年には十四・二％と上昇しています。これは県下平均を〇・五％下回っています。全国平均では二・二％上回っています。特に、ここ数年間は一年間の出生者数より六十五歳到達者が上回っており、このような状況は当分続き、高齢化は急速に進むことが予測され、とりわけ、増加

が予測される寝たきりや痴呆性老人など、援護を必要とする高齢者の支援体制づくりは、その予防対策を含めて緊急を要する課題となっています。このような状況の中で、高齢者保健福祉計画は、今後本格的な高齢化社会へ向け、当面推進すべき保健福祉対策の具体的推進方策を定めるとともに、今後さらに進むと考えられている高齢化に対応できるように、平成十一年度を目標に計画されました。

## 波佐見町の将来推計人口

区分	平成2年 (国調)		平成7年 (推計)		平成12年 (推計)		
	実数	割合	実数	割合	実数	割合	
総人口	計	15,728	100.0%	15,600	100.0%	15,366	100.0%
	男	7,515	47.8%	7,416	47.5%	7,255	47.2%
	女	8,213	52.2%	8,184	52.5%	8,111	52.8%
40歳以上人口	7,148	47.2%	8,103	51.9%	8,489	55.2%	
65歳以上人口	2,232	14.2%	2,829	18.1%	3,345	21.8%	

## 5歳階級別高齢者人口の予測



# 在宅福祉サービス

## ■ホームヘルプサービス

ホームヘルプサービス事業は、社会福祉協議会に委託して独り暮らしの老人を対象に、身体介護や家事、相談、助言など現在三人体制で行っています。

今後、サービス提供者数、サービスの必要度およびサービス水準などを勘案し、目標年次におけるホームヘルパーの確保数を八人とし、ホームヘルプサービスの大幅な拡充を図ります。



(左から、ホームヘルパーの森敏子さん、本田あや子さん、松尾由紀子さん)

独り暮らしの老人など二十人を対象に、家事や身体介護などお世話をなされている

皆さんは、「訪問するときは、ヘルパーという感じではなく、私たち自身が家族の一員という気持ちで訪れています。皆さんと話をしていると逆にいろいろと教えられることが多いですね。私たちも訪問するのが楽しみですし、また皆さんも私たちの訪問を楽しみにしていらっしゃるようですね」と話されていました。

## ■緊急通報システムの導入

本町は、独り暮らしの老人を対象に、平成五年度に五台導入しました。

今後も、独り暮らしの高齢者などの安全な生活を確保するため、緊急通報システムなどの導入対策の充実を図ります。

## ■日常生活用具給付事業

寝たきり老人や独り暮らしで援護を必要とする老人を対象に国・県の補助を受け給付・貸与業務を行っています。

今後、高齢者の生活の自立を促進し、介護者の負担を軽減するため、日常生活用具給付事業の充実を図ります。

# 波佐見町高齢者保健福祉計画

## ■デイサービス

デイサービス（日帰りの介護）は、送迎バスなどで虚弱老人や寝たきり老人を対象に「デイサービスセンター」「波佐見荘」に委託し、入浴、食事、健康チェック、日常動作の訓練などのサービスを実施しています。

今後、利用者の増加や高齢者のニーズを踏まえ、主に虚弱老人を対象としたC型施設の新設について検討なども行い、デイサービスの充実を図ります。



## ■ショートステイサービス

ショートステイサービス（短期入所）は、平成二年四

月から郡内や佐世保市の特別養護老人ホームや養護老人ホームなど五カ所の施設に委託して実施しています。

六十五歳以上の在宅寝たきり老人などの介護者に代わって、一時的に在宅での介護ができない場合、施設において保護することにより、家族の社会参加や介護負担の軽減を図り、老人や家族などの福祉向上を図っています。

今後、介護負担を軽減するため、ショートステイの利用促進を図ります。

## ■その他

○在宅介護に関する各種の相談や公的保健福祉サービスの利用申請手続きの便宜を図る、在宅介護支援センターの設置に向けて計画を推進します。

○高齢者の生活の自立を促進し、介護者の負担を軽減するため、介護機器の普及対策を強化します。

○サービスの無料利用を体験し、サービスになじんでもらう事業を検討するなど、利用者の立場に立った施策を展開します。

## サービスを提供する施設の確保目標

	現状(平成4年)	目標年次(平成11年)
デイサービス	B型 1カ所 (15人/日)	(既設) B型 1ヶ所(15人/日) (新設) C型 2ヶ所(15人/日)
ショートステイ専用ベッド	2床	4床
在宅介護支援センター	—	(新設) 1ヶ所
特別養護老人ホーム	50床	(既設) 50床 (増設検討) 17床



## 健康教育の現行と目標

	現行 (平成4年)	目標年度 (平成11年)
一般健康教育	30回	32回
重点健康教育	24回	32回
計	54回	64回

## ■老人保健事業

保健教育は、一般健康教育と寝たきり予防や病態別食生活を中心に重点健康教育を開催しています。

今後、一般健康教育では成人病の予防、健康増進などまた、重点健康教育に関しては、肺がんや乳がん、大腸がん、糖尿病、骨粗鬆症、寝たきり、歯科疾患などの予防に関する

## 在宅保健サービス

課題を本町の実情から選定し、知識経験を有する医師や保健婦、栄養士などを講師として、他の保健事業と同時に実施し、壮年期からの健康づくりと成人病の予防・早期発見、早期治療を目的とする老人保健事業の充実を図ります。

## ■機能訓練・訪問指導

機能訓練は、疾病・負傷により心身の機能が低下している人に対し、その維持回復を図り日常生活の自立を助けるために行われる訓練事業で、保健婦・看護婦（委託）の訪問指導を実施しています。

今後、在宅寝たきり老人など援護を必要とする高齢者に対しては生活の質を高め、ADL（日常生活を営むために必要な動作能力）の維持・回復を図るため、機能訓練、訪問指導を充実させるとともに、医療機関などによる在宅医療、訪問看護などの在宅ケアの拡充を支援します。



# 寝たきりゼロへの挑戦

①脳卒中と骨折が、寝たきり原因の約半分を占めています。適度な運動・バランスのとれた食生活・定期検診で予防に努めましょう。

②お年寄りは、ちょっとしたケガや病気でも寝込みがちです。素早く治療し、安静期間を短くすることも大切です。



③機能回復訓練は、早く始めれば始めるほど回復が早まります。

④家庭の中でも機能回復訓練が大切です。体を動かせる範囲で訓練するように心がけましょう。



⑤身だしなみに気がついたりして、生活のリズムにメリハリをつけるよう習慣づけましょう。

⑥できるだけ自分で実行してもらい、周囲も配慮し、自分にもできるといふ気持ちを、持ち続けられるように支援しましょう。



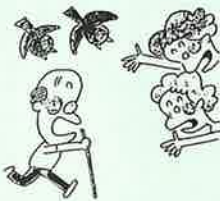
⑦寝たきり状態から自立を図っていくためには、各種機器を積極的に活用することが効果的です。

⑧転倒事故の防止には、動きやすく安全で、住みよい住宅環境に改善することも大切です。



⑨日中何もしないで家の中に閉じこもっていると、運動機能が低下し、寝たきり状態になりがちです。社会・家族の一員として、できるだけ長く役割をもち続けましょう。

⑩地域で行われている保健サービスや福祉サービスを積極的に利用しましょう。



■寝たきりゼロ対策事業  
寝たきりの原因となっている、脳卒中、骨折、心疾患などの疾病の予防方法として、基本健康診査の結果から要注者に對しての事後指導を行い、高血圧、糖尿病、骨粗鬆症への傾向を有する人に対し、生活習慣の改善についての指導を行っています。

今後、「寝たきりゼロ」を  
目指すに当たっては、寝たきりは防げる／寝たきりにならなくて済む／寝たきりはつくれる！といった意識の啓蒙を生涯教育との連携のなかで寝たきりは予防できることを広く町民に普及・啓発するとともに、地域における民生委員を中心とした援助や老人クラブ活動への参加などの働きかけによる環境づくりを進め、

寝たきりゼロ推進運動を展開します。

## ■その他

○老人保健施設における短期ケア、デイケアの拡充など、在宅ケアを支援する機能の強化を促進します。  
○生涯にわたる健康づくりの拠点として、総合保健福祉センターの整備を促進します。

# 住宅環境の整備

## ■高齢者の住みやすい町づくりの推進

高齢者や障害者にとつて、道路の段差、建物入り口の階段や重たいドアは、決して快適なものとはいえません。こうしたことから、道路や公共

建物、公園などの段差の解消やスロープ化などの改善を進めるとともに、まちづくりにあたっては、こうした観点を取り入れた高齢者や障害者にやさしい事業計画を推進します。



## ■高齢者向けの住宅の整備

平成二年の国勢調査の結果では、高齢者世帯の持ち家率は九七・〇％となっています。しかし、高齢者ニーズ調査では、現在住んでいる住宅について各種の不便を感じている人も少なくありません。  
今後は、高齢者に配慮した住宅の整備の普及推進を図るとともに、高齢者住宅整備資金貸付制度についても周知に努めその拡充を図ります。

# 波佐見町高齢者保健福祉計画

## 健康と生きがい対策の推進

平成四年度に行われた「高齢者ニーズ調査」によると、現在、生きがいを感じることは

- ① 近所とのつきあい
  - ② 働くこと
  - ③ 旅行
  - ④ スポーツやレクリエーション活動
  - ⑤ 趣味活動
- の順となっています。

このことから分かるように、高齢者が心身共に健康で生きがいのある豊かな老後を過ごすためには、地域社会の中で地域の人たちとの交流を深めることが大切です。

このため、高齢者が活動しやすい地域づくり、豊かな人生経験の中で培ってきた優れた技能と知識を生かせる場や世代間交流の機会を設け、心身共にバランスのとれた人生が送れるよう生きがい対策を進めなければなりません。

本計画は、「寝たきりなど要援護老人対策」に視点を置いたものです。しかし、高齢者の大部分を占める「元氣な高齢者の健康と生きがい対策」の積極的な推進を図ることも、要援護老人発生防止にとって重要です。

本町においては、次のようなことを基本に高齢者の生きがい対策を進めていくこととします。



### ■高齢者と家族の問題

家庭内における人間関係の中で、高齢者が自分の存在価値を意識し、必要とされているという自覚と自信を持つような配慮が必要です。

### ■高齢者の健康の問題

健康は自らの精神の持ち方であり、健康を保持するため各種方法を取り入れそれ生活の中にもリズム化していくことが大事です。

### ■高齢者の生きがいと

#### 社会参加

他人と交わりながら、学び作る活動を通じて社会への奉仕、ならびに子どもたちに文化の伝承を図るなどのボランティア活動を促進します。



以上が「波佐見町高齢者保健福祉計画」の概要ですが、

今後、社会情勢の変化や事業の進展状況を踏まえ点検を行いながら、高齢者がいつでもどこでも、だれでも必要なサービスを受けることができるように、保健福祉サービスのよりいっそう緊密な連携の

とに提供していく必要があります。

また、高齢者の自立を支援し、社会全体で支えるという地域福祉の充実に向けて地域住民の連帯感を強め、共に暮らし共に助け合う社会を目指していくことが重要です。

### 高齢者がスポーツを行う場合の主な注意点

- ① 今日の体調を自分の体に聞きましょう。
- ② 自分に合った運動を選びましょう。
- ③ 運動量は少しずつ増やしましょう。
- ④ かたよらないバランスのとれた運動をしましょう。
- ⑤ 繰り返し練習しましょう。
- ⑥ 過度の競争心はケガのもとです。
- ⑦ 必ずウォーミングアップ（準備体操）をしましょう。
- ⑧ 運動するときの服装、靴、用具などの点検を。





# だいじょうぶですか、あなたの自転車!!

通学途中の太郎さんと花子さんが道でバッタリ。  
自転車の登録義務についてこんな話をしていました。

花子：こんにちは太郎さん。お元気ですか！  
太郎：こんにちは花子さん。おや？花子さんの自転車は新しいようですね。いつ買ったんですか？  
花子：以前使っていたのが壊れてしまったもので、7月のはじめに買ってもらいました。  
太郎：そういえば、自転車法の一部改正があって6月20日以降に買った自転車は、防犯登録をするように義務づけられたそうですね。なにしろ、平成5年に発生した刑法犯罪は全国で約180万件、中でも自転車の盗難が43万件と約4分の1を占めているそうですよ。

花子：そんなに多いんですか！盗難の原因は何？  
太郎：やはり、持ち主の自転車の管理に対する認識が薄れてきているのと、カギのかけ忘れなどが主な原因で、持ち主側にも原因があるらしいですね。それと「自転車ぐらい」という罪悪感の薄れもあるんじゃないですか。

花子：私たちも「盗まれない環境づくり」に努めなければなりませんね。

太郎：そうですよ。自転車盗難の半数以上が少年の犯罪であることを考えれば「盗んではだめ」という前に「盗ませない環境づくり」が大切ですね。そのためにも、持ち主の皆さんが自転車の管理の仕方をもう一度見直す必要があるのではないのでしょうか！

## 【防犯登録の方法】

防犯登録は、自転車販売店などで自転車を買ったときに、500円（長崎県）で「登録ステッカー」を購入し、その場でステッカーを張ってもらいます。

## 【防犯登録の効果】

自転車を購入したときに作成される「登録カード」のデータをコンピューターに登録しておき、警察署にある端末機を用いて

- ① 放置自転車などの登録番号や車体番号から所有者を
- ② 盗まれて被害届などを出すのに自転車の番号や特徴など分からないとき、所有者名から登録番号や車体番号が……

瞬時に分かり、盗難自転車や放置自転車を被害者へ返すのが早まるとともに、登録ステッカーによって盗難防止にも役立ちます。

## 【登録を義務づけられるのは】

- 6月20日以降に新たに購入した自転車等新車・中古車を問わない。（それ以前の購入や18インチ以下の幼児用自転車は努力規定）
- 長崎県の全市町村の区域を登録すべき地区として指定。



# 心を開いたあいらび

あいさつは、してもされても悪い気はしません。子どもたちのあいさつに対して、こんな嬉しい声を県外の方々からいただきましたので紹介します。（紙面の都合上一部省略しています）

五月十日から十二日、広島・福岡方面へ修学旅行に出かけた波佐見中学校三年生のあいさつに対して校長先生あてに。

今朝の宮島は小雨でした。私は、市内の史料館に出勤するため厳島神社の裏手にさしかかりますと、参拝を終えたと思われる修学旅行団に出会いました。そして、その一団とすれ違うときに、「こんにちわ」という声を耳にしました。でも、咄嗟にはそれが自分に対する言葉などとは感じず過ぎようとしてしまいました。するとまた「おはようございます」。まさしく私に対するあいさつでした。しばらくその修学旅行団の列は続き、多くの方々からのあいさつが続きました。

この朝、雨を恨みながら出勤していた私の心が、このさわやかな『あいさつ』でいっぱいになり、あいらびの素晴らしさを、改めてこの修学旅行団

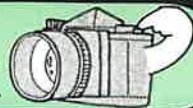
から教わった思いです。

自分以外の人にも気持ちよく率直に言葉がかけられるという、スマートな文化性を感じさせる旅行団でした。そして雨の降る宮島に、さすががしい余韻と香りを残して行かれた旅行団でした。私もは年間におびただしい修学旅行団を迎えますが、このような感動を覚える生徒さんは、まことに希少です。

このような生徒さんを育てられた先生方、そして地域の皆さん、そのご指導をよくわきまえ立派な文化を身につけておられる生徒さんに敬意を表し、パンを置きます。

宮島歴史民族史料館  
館長 藤岡 武人  
また、大阪府の庵陽子さんから、中央小学校・校長先生あてに。

五月二日、波佐見の陶器市に行きました。掘り出し物に満足して小学校の駐車場に戻ってきたとき、三・四年生？の女生徒に、「コンニチハ」とあいさつされ感激いたしました。客として迎え入れられた様で、とてもさわやかでした。掘り出し物よりもっとも嬉しい出来事でした。感謝と喜びを込めてお礼まで。



## ソフトや料理で日米親善

中尾郷壮年会は、6月11日、中尾郷グラウンドに、アメリカ海兵隊員や家族ら約50人を招き、ソフトボールの親善試合などを行いました。

試合は3試合行われ、2試合を壮年会などが中心になり対戦。柵越えのホームランや凡打でも全力疾走、打球の早さなどで内外野ともいそがしうでした。また、1試合は婦人や老人なども混って行われました。

ソフトボールの合間の昼食では、中尾郷の皆さ



んが、そうめん流しや冷やっこ、おにぎり、みそ汁など日本的な手作りの料理でもてなし、逆に海兵隊員の皆さんはハンバーガーなどの材料を持ち込んで料理し、中尾郷の皆さんにふるまっています。

ほかにも、皿などへの絵付け体験コーナーも設けられ、言葉は通じなくても身振りなどを交えた心の会話で指導を受け、熱心に作品を仕上げていました。

## おや！ 鶴の親子が

折敷瀬郷の中島武司さんの奥さんは、柘植の木を鶴の親子に見立てて剪定し、道行く人々の目を楽しませています。

以前は、夫婦の鶴として剪定してたのが、数年前1本が車にぶつけられ枯れたため、小さな木から丹精込め育て、現在の鶴の親子となったそうです。ちょうど県道沿いでもあり、信号待ちで止まった車や、学校帰りの子どもたちにも人気があり、中には触って帰る子もいるそうです。



## 平均2,025円/kg

— 枝肉共励会 —

7月2日、第2回東彼杵郡町村会肉牛枝肉共励会が、佐世保食肉センターで開かれました。

郡内3町からそれぞれ10頭ずつ計30頭のえりすぐられた肉牛が出品。肉質のきめの細かさなど11項目に対し厳しい審査が行われました。

また、表彰式の中では、全農近畿の調査役による講演会も行われ、厳しい畜産界の現状を再認識しながら、生産者は肉質向上への決意を新たにしていました。



## 豊作を願い田植えに挑戦

6月25日、中央小学校6年生は、自ら体験することで勤労・生産の喜びを味わい、米や農業についての理解を深めようと、田植えを行いました。

最近では田んぼに入る機会が少ないせいも、第1歩目に勇気がいるようです。

最初は、はしゃいでいた子どもたちも次第に疲れが出てきたせいか「きつか〜」という声も聞かれましたが、豊作を願いながら、モチ米の苗を植えていました。



## グラウンドゴルフっておもしろかですね

好天气に恵まれた、6月5日、東彼杵郡身体障害者グラウンドゴルフ大会が、甲辰園グラウンドで行われました。

親ばくや体力づくりを目的に開かれ、波佐見・川棚の両町から約30人が参加。グラウンドゴルフが初めてという人も、打数を重ねるたびに力の入れ具合などの感触をつかみ「おもしろかですね」という声も聞かれました。中には、いきなりホールインワンを出す人も見られました。

## きれいな花を咲かせます

6月20日、みどりの少年団は、農村環境改善センターの花壇にサルビアやマリーゴールド、ポーチュラカ、ペチュニアの花苗を植えました。

数日前から指導者の皆さんが整備した花壇に、団員たちは小さな花苗を丁寧に植えていきました。

これから、除草や水かけなどを班ごとに行いながら、7月から11月ごろまで色とりどりの花を咲かせ、改善センターを訪れた人たちの目を楽しませ心をなごませてくれます。



## 集まれ!! 気迫のこもった号令

町消防団では、6月26日、南小学校グラウンドで、現地教養訓練を行いました。

訓練は、各分団の幹部の指揮能力を養成しようと毎年行っているもので、この日集まった班長以上の114人は、東消防署・波佐見出張所の隊員の指導のもと機敏に行動。通常点検の訓練では、各分団長の「集まれ!」「右へ〜ならえ!」など気迫のこもった号令がグラウンドいっぱい響いていました。

## シリーズ 人

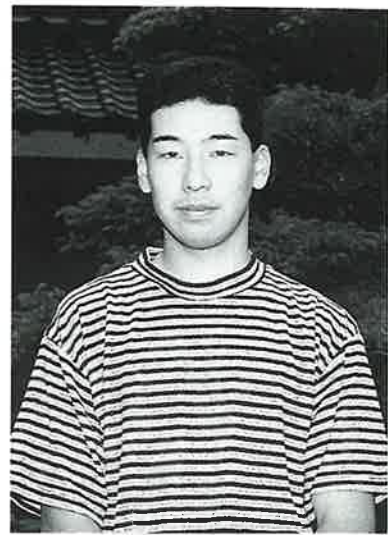


皿まわしに  
情熱をかける

平尾光次さん(75)  
(折敷瀬郷)

平尾さんと皿まわしの出会いは、昭和六十三年陶器まつりのイベントとして行われた皿まわし大会から。現在、日本皿まわし協会の県支部員でもあり、三段の腕前。大皿や小皿など細い竹ざおを使って自由自在に回し、平成二年の長崎旅博をはじめ町内外の各種イベントで、見事な技を披露したり、老若男女を問わず技術の伝承にも余年がありません。

「皿まわしは、ぼけ防止や健康増進などにも効果があり、体の動く限り続けて行きたいですね。それに、各団体などから要望があれば出かけて行きますので、是非連絡を」と皿回しにかける情熱を話していました。



飛び出せ！青春

富永貴宏さん(20)

- ◆住所 井石郷
- ◆勤務先 岩尾磁器工業(株)
- ◆好きな言葉 為せば成る
- ◆趣味 野球(観戦も)
- ◆今一番したいこと ワンポイントの仲間づくり
- ◆まちに一言 企業誘致などで若者の定着を

両親から  
元気でたくましく育ってね



内田泰貴くん  
(湯無田郷)

H5. 8. 6生まれ

内田博さんの長男  
久子さんの

よい子  
つよい子  
元気っ子

このコーナーに登場していただく、満一歳前後の子どもさんを募集しています。掲載希望の方は役場商工企画課(八五二-111)まで連絡してください。(締め切りは毎月二十日です)



両親から  
いつも笑顔絶やさず  
元気に育ってね



松本早織ちゃん  
(甲長野郷)

H5. 7. 8生まれ

松本敏満さんの二女  
あつ子さんの



## パチリ

Very good!

ソーメン



6月11日、ソーメン流しに舌つづみをうつつ子どもたち

中尾郷グラウンドにて

## サークル紹介



### 九重の会

小原流生け花のサークル九重の会は、現在、四十代から六十代の近所の婦人九人でけいこに励んでいます。

「生け花はもちろんです、けいこの合間には人生相談や料理、嫁姑の問題などの話もはずむとですよ」と会員の皆さん。

生け花の上達は、楽しみながら長く続けることだそう、ボランティアで指導にあたっている馬場さんは「何か趣味を持つことで、仲間づくりと老後の楽しみの一つとしてもえれば」と話していました。

けいこは、月に二回、第一と第三金曜日午後八時から、内ノ波会館（折敷瀬郷）で行っています。ほかの地域の人も大歓迎だそうですので、気軽に馬場多壽子さん（八五―三二四七）まで連絡を。

## 芸文報

### 俳句

実梅落つ言葉少なき夫とゐて

楠本スエ

老鶯の声する方へ試歩伸ばす

久保田 富

里ぶりに夫のねがひの粽結ふ

田崎 房代

ふとん蹴る嬰の腹当縫ひにけり

足田 美智子

同窓会集合場所は菖蒲園

松添 英子

鯉幟朝しづかなり尾を垂れて

村川 富士江

蛇苺明治生まれは足確か

森 小夜子

亡き夫と語るごとくに杜鵑花剪る

山口 美由喜

（若葉句会）

あてやかな絨毯なせり菖蒲園

一瀬 マサエ

梅雨入りや登校の傘の花つづく

小柳 タニ

煤けたる男雛が残り木彫雛

渋谷 春代

限りなく竹落葉降る家の裏

岳村 亘子

重石のせ減塩の梅漬けにけり

田島 静枝

鶯の声澄み友の葬送る

中村 ハル

めぎむれば声のさやかに苗売屋

野沢 スイ

雨音の消ゆるときあり遠蛙

馬場 百枝

わらべ等ののぞく矮鶏小屋山笑ふ

古達 光枝

（すなお句会）

郡中体連球技・武道大会

## 躍動！快汗！

団体・個人で13種目に優勝



東彼杵郡中学校体育大会の球技・武道大会が6月19日、(一部は雨のため21日開催)郡内3町の各会場で行われ、バレーボールや柔道など団体戦と個人戦に、中学生らしくハツラツとした試合を繰り広げました。

また、この日は雨が降るあいにくの天気となり、サッカーなど屋外で行われた競技では、選手や応援団はずぶ濡れ

になりながらも熱戦を展開しました。

主な成績は次のとおりです。

▼バスケットボール

【男子】①川棚②波佐見、千綿

【女子】①波佐見②川棚、彼杵

▼バレーボール

【男子】①川棚②波佐見

【女子】①波佐見②彼杵

▼軟式野球 ①彼杵②波佐見



▼卓球

【男子】①川棚②彼杵

【女子】①川棚②波佐見

《女子個人》①中尾智恵美

▼サッカー ①川棚②波佐見

▼ソフトテニス

【男子】①川棚②波佐見

【女子】①川棚②波佐見

《女子個人》①清水・小出

②前田・松井

▼柔道 ①波佐見②川棚

《男子個人》55kg以下①山

脇淳一、78kg以下①山川慎

二、78kg超①内田博樹②山口春浩

《女子個人》①中尾和代②松尾友美

▼ソフトボール ①波佐見②川棚

▼剣道

【男子】①波佐見②川棚

【女子】①波佐見②彼杵

《男子個人》二年②橋口文明

《女子個人》三年①浦野祥子

### 郡会長杯バドミントン大会

## 上位独占(一般女子)

平成6年度東彼杵郡会長杯バドミントン大会が、6月19日、勤労者体育センターで開



左から、女子ダブルス優勝の松尾・森チーム

かれました。

男女それぞれシングルスとダブルスが行われ、一般女子は波佐見が上位を独占しました。体育館は、風の影響を受けないように締め切って行われます。そのため選手の皆さんは、汗びっしょりになりました。がらシャトルを追いかけました。

なお、ダブルスの優勝者には「やきもの」の優勝杯が贈られました。

主な成績は次のとおりです。

【一般男子シングルス】

①浜口光彦(川棚)②古場太(佐世保)③藤田義博(川棚)、浦勝彦(赤木学園)

【一般男子ダブルス】

①浜口光彦・藤田義博(川棚)②浦勝彦・古場太(赤木学園・佐世保)③白木敏郎・松本強(波佐見)、福田耕蔵・太田宏郁(波佐見)

【一般女子シングルス】

①松尾道代(波佐見)②福田美和子(波佐見)③坂口貴子(波佐見)、高取哉子(東彼杵)

【一般女子ダブルス】

①松尾道代・森小夜子(波佐見)②福田美和子・坂口貴子(波佐見)③北村禎子・中山いずみ(波佐見)、田添しげ子・山口節子(波佐見)





▶2連覇の金屋チーム



第8回レディースミニバレーボール大会が、6月26日、婦人会主催・町内郵便局の後

# ミニバレーボール大会

## 金屋

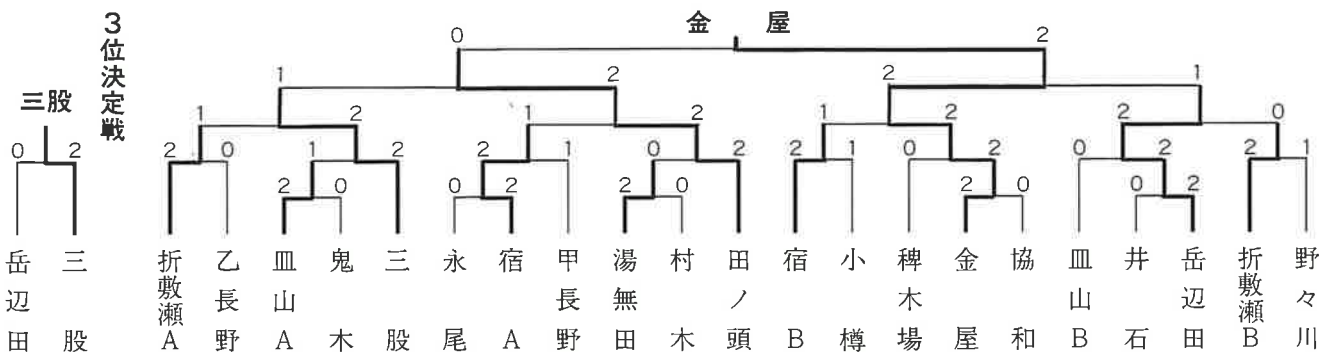
### 2連覇を飾る



接戦となった3位決定戦



援で行われました。会場の勤労者体育センターには、21チーム約190人が参加。試合はトーナメント方式で行われ、蒸し暑い中、平均年齢45・2歳という婦人パワ―で熱戦を展開しました。決勝戦は、前回3位の田ノ頭と連覇を狙う金屋の対戦。決勝戦にふさわしい好試合が展開されましたが、勢いのある金屋が2セット先取し前回は引き続き優勝を飾りました。なお、優勝の金屋、2位の田ノ頭、3位の三股チームは8月21日、千綿中学校で開かれる郡大会へ出場します。



優勝した、鴻ノ巣少年野球チームと準優勝の永尾少年野

した。父兄の皆さんも駆け付けて盛んな声援や健闘をたたえる拍手を送っていました。選手皆さんは、元気にノビノビと好プレーなどで応えていました。

郡内から6チームが参加し、県大会出場目指して、熱戦を展開しました。

第23回長崎県少年軟式野球東彼地区大会が、6月26日、甲辰園グラウンドで行われました。

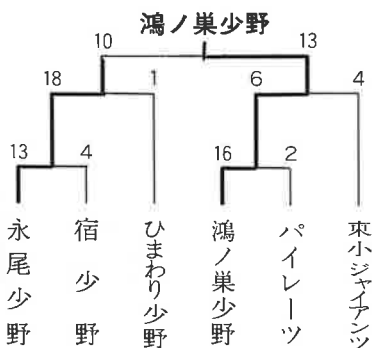
## 少年軟式野球大会

### 鴻ノ巣少野

### 永尾少野

## 県大会へ

球チームは、7月30日から長崎市で行われる県大会へ出場します。



### テーピング講習会

町体育協会と教育委員会では、スポーツを行う上で発生する不可抗力の事故に対応するため、専門のスポーツドクターを招きテーピング講習会を開催します。

- とき 8月10日(水) 午後7時30分～
  - ところ 波佐見勤労者体育センター
- なお、材料費として500円が必要です。多数の参加をお待ちしています！

水の日  
8月1日

水の週間  
8月1日～7日

# 天が与えてくれる 貴重な資源 — 水

水は、人間はもちろん動植物すべての生命の源です。雨が大地に降り、緑が育ち、それを動物が食べます。また、飲み水にして生きていくのです。つまり、雨は天が与えてくれる貴重な資源といえます。

今一度水を見直し、水についての理解を深め、この限りある水を大切に使いましょう。



元外交官・タレント  
オスマン・ユーラ  
サンコン さん

## 天の恵み — 水の大切さ

私の国ギニアでは、雨季と乾季しかありません。雨季は六、九月の四カ月、あとは乾季でまったく雨が降らない土地です。このため、水は命の次に大事なのです。親も水の大切さを教えるため、子どもが小学生になると水くみをさせます。私も兄弟と一緒に毎日、家の近くの井戸まで水をくみにいくのが日課でした。

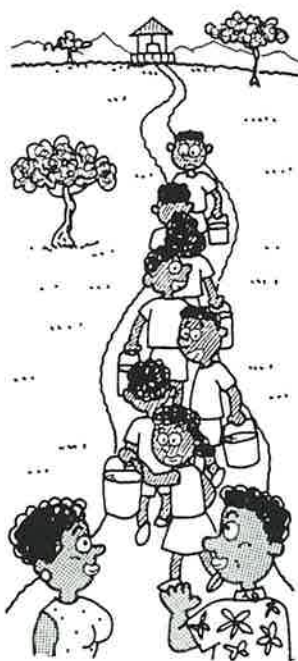
乾季が終わる五月は、近くの井戸もかかれてしまいます。このため週末になると、兄弟姉妹と十キロ先の井戸まで歩いて水をくみにいくのです。ときには、三、四回も往復するときがあります。

私が少しの水も粗末にできないのは、こうした小さいころの体験があるからです。

水を飲みながらいつも大地を考えている

ギニアでは、お客様がきたらコップ一杯の水を出します。これが最高のもてなしです。お客様はその水を全部飲みません。わざと少しだけ残し、大地に返す習慣があります。母なる大地は、私たちに多くの恵みを与えてくれますが、それはすべて、雨がもたらしてくれているのです。ギニアの人は、水を飲みながらいつも大地を考えています。

日本人は、水があるのは当然



たり前だと思っている人が多いのではないのでしょうか。水は、天が与えてくれた貴重な資源です。それから万物が生まれます。

### おふろの残り水は 洗濯や洗車に使おう

浴槽にいっぱい入っている水を見るたびに、ふるさとを思ってしまう。これとほぼ同じ量が、私たち二十六人家族の一週間分の生活用水でした。これを炊事や洗濯、飲

用水やシャワーに使っていたのです。それを日本では二回入っただけで、栓を抜いて捨ててしまいます。もう、びっくりしました。

私は、日本の全家庭にお願いしたいのです。おふろの残り水はそのまま捨てるのではなく、洗濯や洗車、庭木や植木の水やりに使ってください。そのまま捨てるのは、資源の無駄使いと思えてならないのです。

あなたが大地に水を返せば、天は恵みを与えてくれます。



# 病氣一口メモ

その99



## 現代と奇病

東彼医師会 別府治彦 (波佐見町)

時代とともに、文明の度合いとともに病氣自体も変化している。日本脳炎は相変わらず長崎県には土着しているよ

うだ。それよりもっと奇妙な現代病がひそかな進展を見せているらしい。名付けてエイズという。この数年エイズ・キャンパーンが盛んである。有名

昔、ペストという名の病気があった。また、天然痘という病気があった。あるいは法律によって規定される特別の疾患群が定められた時期があった。これ等の多くが明治以降日本でもなじみとなって、世に知られることとなった。しかし、これ等の疾患群の多くが現代にてはほとんどお目にかかることはない。例えば天然痘自体現在この地球上に存在しないこととなっている。(WHOの宣言) 波佐見地方に昔波佐見熱という特別な疾患があった。しかし、現在この疾患を見ることはまず希である。

かつて、人類はいろんな病氣に対して、治療、予防、そしてその病氣そのものの撲滅に向かつて努力した。その結果、天然痘は地球上に存在しないとの宣言までなされた。ところでエイズに関しては

の存在が大切であるから、治療の確立、予防の対策、そして病氣そのものの撲滅につながるのではなからうか？もし、我々が本気でエイズにたち向かう気があるなら、今こそ正しい学習が必要とされる。特に若者に対する教育、学校における性教育とともに、たてまえてない本気の教育が必要である。HIV感染の予防に、確立された方式は無い。まず病氣そのものの性格の確実な把握が先決である。教育の場に期待をしたい。



### 健康テレホンプログラム

7 月	
月	手足のふるえ
火	わきがの治療
水	日本脳炎
木	網膜剥離について
金	歯磨きの基本 (1)
土・日	性交痛 (老後の性生活を豊かに)

8 月	
月	老人のふらつき
火	まきこみ爪(陥入爪)
水	被虐待児症候群
木	水泳と耳と鼻
金	老人の徘徊
土・日	学校検尿における尿潜血-泌尿器科の立場から

佐世保 ☎ 0956-23-4300  
長崎 ☎ 0958-26-5511

### 運動会で「改善しよう油」の配布

こんにちは栄養士です

五月二十二日、湯無田地区の運動会が、東小学校で行われ、地区の食生活改善推進員さんは、かねてより計画していた全家庭への「改善しよう油」(生じょう油とだし汁を一对一で混ぜ合わせたしじょう油)の配布を行いました。

予算とにらめっこしながら材料の買い出しにまわり、前日から改善しよう油作りや出来上がったしじょう油のポリ容器詰め(五十cc入り、約五百個)、リーフレットの準備などを行いました。当日は、子どもたちのクラブ紹介の後、ユニホーム姿(エプロン、三角巾?)

で食生活改善推進員の紹介に引き続き、減塩運動の大切さと改善しよう油の説明を食生活改善推進員のPRもかねて行われました。各連合班の役員の方のご協力により、運動会へ参加できなかった家庭への配布も行い、かけしよう油だけでなくソーメンのつけ汁の調味料として使ってみようなどの声も聞かれたようです。

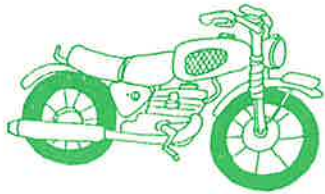
息の長い地道な食生活改善推進員活動ですが、できることから、できる範囲で、無理をしないで続けて行きたいと頑張っています。

## 自賠責 小さなシールで大きな安心

250cc以下のバイクには車検制度がないこともあって、自賠責保険（共済）の継続契約をつい忘れがちです。小さなバイクだからといって「油断は禁物」バイクの起こす人身事故も軽視はできません。無保険（無共済）で死傷事故でも起こしたら、それこそ大変です。

また、バイクにも自賠責保険（共済）への加入が法律で義務づけられており、無保険（無共済）で走ると、6ヶ月以下の懲役、または5万円以下の罰金、さらに違反点数6点となり、免許停止処分となります。

もし、契約切れになっていたら、最寄りの損害保険会社、代理店へいきましょ。



## 毎月勤労統計調査特別調査

労働省では、本年7月末現在で、常用労働者1人から4人を雇用する事業所を対象に、毎月勤労統計調査特別調査を実施します。

この調査は、小規模事業所における賃金、労働時間および雇用の動きを都道府県別に明らかにすることを目的とした重要な調査です。

調査対象となる事業所には、8月上旬から統計調査員がお訪ねしますが、調査した内容は秘密が守られ、統計以外の目的には一切使われませんので、調査のご協力をお願いいたします。

この調査についての詳しいことは、長崎県統計課（☎0958-24-1111 内線2226）か役場商工企画課へお尋ねください。

## ご存じですか！ 建設業退職金共済制度

この制度は、建設業の労働福祉対策の一環として、中小企業退職金共済法に基づき創設されました。

特長は、一般の退職金制度とは異なり建設業界で働く限り、事業所が変わっても、事業所に雇用され就労した期間全部を通算して退職金を支払うという業界退職金制度であり、掛金納付は共済契約を結んでいる事業主が、加入労働者の共済手帳に就労日数に応じて証紙を貼付、消印することにより行われます。

この制度についての詳しいことは、建退共長崎支部（☎0958-26-2285）へお尋ねください。

## 国民年金の免除制度

国民年金保険料は、被保険者である間、納付しなくてはなりません。しかし、長い年月のうちには、やむを得ない理由で一時期保険料を納められないことも考えられます。そこで、国民年金には次の保険料の免除制度があります。いずれも届け出が必要です。

### ◆法定免除

- ①生活保護法による生活扶助を受けている人
- ②障害基礎年金または被用者年金の障害者（1級・2級）の受給者

### ◆申請免除

- ①所得税が課せられていない人
- ②保険料の納付が困難な特別の理由がある人
- ③学生であり親もとに扶養されている人で、親もとの収入が一定基準以下の人

免除が承認されますと、その期間は資格期間として計算されますが、年金額は3分の1になります。

しかし、免除を受けた期間は、10年前の分までさかのぼって追納することができます。ただし、免除された当時の保険料に一定の加算がつきます。

詳しくは、役場年金係へお尋ねください。

## 就学義務猶予免除者の

## 中学校卒業程度認定試験

この認定試験は、病気などやむを得ない事由により、その保護者が義務教育諸学校に就学させる義務を猶予または免除された人などに対し、中学校卒業程度の学力があるかどうかを認定するために国が行う試験であり、合格した人には高等学校の入学資格が与えられます。

### ◆受験資格

- ①就学義務猶予免除者である人または就学義務猶予免除者であった人で、平成7年3月31日までに満15歳以上になる人。
- ②保護者が尋常小学校または国民学校に就学させる義務を猶予または免除された人。
- ③保護者が就学させる義務の猶予または免除を受けず、かつ、義務教育諸学校を卒業することができなかった人（平成7年3月31日までに満16歳以上になる人）で、就学させる義務の猶予または免除を受けることができる事由に相当する事由があったと文部大臣が認めた人。

◆願書受付期間 8月8日～9月7日

◆試験期日 11月11日（金）

※受験案内の請求先および問い合わせは

〒850 長崎市江戸町2番13号 長崎県教育庁  
学校教育課義務教育係（☎0958-24-1111内線3354）へ。



## 心の輪を広げる体験作文…

### ●心の輪を広げる体験作文

- 募集テーマ** 出会い、ふれあい、心の輪  
**応募資格** 小学生以上  
**応募方法** 400字詰め原稿用紙（B4版縦書き）を用い、小・中学生は2～4枚程度、高校生・一般は5～8枚程度

### ●障害者問題啓発ポスター

- 募集テーマ** 障害の日（12月9日）を広く国民に知らせる内容のポスター  
**応募資格** 小学生および中学生  
**応募方法** 規格は、画用紙B3版縦書きを使用、彩色および画材は自由  
 作品には「12月9日は障害者の日」の文字または、障害者問題理解のための標語のいずれかを入れる（小学生部門は入れなくても差し支えありません）

**応募締切** 9月9日（金）必着  
 ※詳しくは、県障害福祉課内 障害者問題啓発推進委員会（☎0958-22-4676）へ。

## 第39回 長崎県美術展覧会

美術作品を公募し、県民の鑑賞と情操のかん養に資するとともに、美術活動を普及促進して本県における芸術文化の振興に寄与するため開催されます。

### 【部門】

日本画、洋画、デザイン、工芸、写真、書、彫刻

### 【出品資格】

昭和54年4月1日以前に生まれた人で、次の①②のいずれかに該当する人。

- ①県内に居住する人。
- ②本県居住者を保護者とする県外の大学・高校などに在学している人。（②に該当する人は、出品申込書の住所を県内自宅とする。県外からの通学者は出品できません）

### 【出品申込】

7月30日（土）～ 8月8日（月）  
 なお、出品規定・出品料など詳しくは、県展事務局（☎0958-25-6341）へお尋ねください。

## 町の事業

6月に発注した町の工事をお知らせします。

- ▶町道山ノ上線改良工事 515万円(山栄建設)
- ▶町道永田線改良工事 669万円(成富建設)
- ▶高野谷川護岸整備工事 288万円(川内建設)
- ▶町道餅田河蟬線舗装工事 453万円(上 滝)
- ▶町道牧ノ内線舗装工事 303万円(西部道路)
- ▶やきもの公園整備工事(電気) 906万円(波佐見電設)

## 自動車事故被害者に国がさしのべる援護の手

自動車事故対策センターは、自動車による被害者および家族に次の援護業務を行っています。

### ■交通遺児等育成資金の無利子貸付

**対象者** 自動車事故により死亡または重度の後遺障害が残った人の子弟（ゼロ歳から中学を卒業までの幼児童）で、その保護者が住民税を納めることを要しないなどの一定の要件に該当する方。

**貸付金額** 当初の一時金 149,000円  
 貸付期間中 19,000円（月額）  
 入学支度金 42,000円

**貸付期間** 貸付決定の時から中学を卒業するまで  
**利子** 無利子

**返済方法** 貸付終了後6ヵ月を経過した後20年の均等分割返還（高校・大学へ進学の際は卒業まで猶予）

### ■重度後遺障害者に対する介護料の支給

**対象者** 自動車事故で脳損傷・脊髄損傷を生じた人で、一定の基準に該当する人。

**支給額** 入院の場合 1日につき4,000円  
 自宅介護の場合 1日につき2,000円

**問い合わせ先** 〒850 長崎市五島町1-2（第百生命長崎ビル5階）自動車事故対策センター長崎支所業務課（☎0958-21-8853）

## 8月1日～7日は「観光週間」です

ゆとりとマナーで楽しい旅を！



# 募

# 集

## 消費生活夏期講座受講生

夏休みを利用して、小・中・高等学校の教職員ならびに一般消費者を対象として、適切な消費生活をするために必要な知識や情報提供を行い、学校での消費者教育の支援および主体性を持った消費者の育成を図ることを目的に開かれます。

**日時** 8月24日（水） 10:00～15:00

**場所** 諫早文化会館

**募集期間** 7月15日～8月10日

申し込み・問い合わせ先

〒850 長崎市大黒町3番1号(交通産業ビル4階)  
 長崎県消費生活センター（☎0958-23-2781）へ。

## 金婚夫婦

長崎新聞社は、結婚50年を迎えられたご夫婦を対象に、その尊い人生の偉業を祝福し表彰しています。この表彰は県内各市町村の協力で昨年から行われているもので、今年も、昭和19年1月1日から12月31日までに結婚されたご夫婦が対象です。

役場住民福祉課に届け出用はがきをおいていますので、該当される方は、所定のはがきで7月末までに長崎新聞社事業部へ必着するよう申込みください。  
※お問い合わせは、長崎新聞社事業部  
(☎0958-44-2111) へ。

## 自衛官

### ●一般曹候補学生

資格 高卒（見込み）で21歳未満  
試験 9月18日（日）

### ●曹候補士

資格 高卒（見込み）で27歳未満  
試験 9月18日（日）

### ●航空学生

資格 高卒（見込み）で21歳未満  
試験 9月23日（金）

◆受け付け いずれも8月1日～9月9日  
申し込み・問い合わせは、自衛隊大村募集事務所  
(☎0957-52-6217) へ。

## あなたも『緑のオーナー』に

「緑のオーナー」では次のような人を募集しています。

緑の資産をお子さんやお孫さんに残してあげたい、豊かな緑とのふれあいを大切にしたい、国土の緑化に参加したい…。

一口あたり50万円で、口数に応じて収益を配分します。



場所	樹種	林齢	契約期間	募集口数
伊万里市	ヒノキ	31~34	22	16
嬉野町	ヒノキ	26	30	31

※申込期限 9月22日（木）

問い合わせは、武雄営林署(☎0954-23-2138)へ。

休日当番医

7月24日	青木耳鼻咽喉科医院(川棚)	(83) 3 3 5 5
31日	松村医院(東彼杵)	0957(47)0709
8月7日	八並整形外科医院(波佐見)	(85) 5 7 7 5
14日	本川医院(川棚)	(82) 2 0 1 0
21日	協和クリニック(波佐見)	(85) 7 5 7 0
28日	実松整形外科医院(東彼杵)	0957(47)0278

## 歯の健康優良児

**募集対象** 大村保健所管内に居住する5歳児（平成元年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた人）およびその保護者。

**募集方法** 保育所（園）および幼稚園に通所（園）している子どもは、所（園）の嘱託歯科医師の推薦による。それ以外の方は、大村保健所へお尋ねください。

**募集締切** 8月12日（金）

詳しくは、大村保健所（☎0957-53-2193）へお尋ねください。



## NHK青春メッセージ

今、あなたが何を思い、何を考えているのか、自分の体験をもとにメッセージを伝えてください。あなたの生き生きとした率直なメッセージを期待しています。

**参加資格** 昭和44年1月16日から昭和54年4月1日までに生まれた人。性別、職業、学歴、国籍は問いません。

**応募内容** ①テーマは自由です。体験をもとに、自分自身の思いや考えをまとめたものであれば内容は問いません。ささやかな体験を深く見つめたものやユーモラスなものも歓迎します。

**応募方法** ①自分のメッセージを4分30秒以内で発表し終えるように、原稿用紙（400字詰め原稿用紙3枚半程度）にまとめるか、カセットテープに録音してお送りください。

②必ず発表題をつけてください。発表題は自由です。

③応募作品には、住所、氏名、生年月日、職業（学校名、会社名など）電話番号を必ず書いてください。

④応募は未発表のものに限ります。

**締切り** 10月2日（日）〈当日消印有効〉

※応募・問い合わせは

〒850 長崎市西坂町1-1 NHK長崎放送局  
「青春メッセージ」係(☎0958-21-3124) へ。



# 今月のこよみ

7 月 (文 月)		
20 (水)	胃ガン検診〔40歳以上〕(勤労福祉会館 8:30~11:00) 乳児健康相談(勤労福祉会館 9:30~11:00、13:00~15:00) 1学期終業式(各学校)	10 (水) 結核・肺ガン検診 三種混合予防接種(勤労福祉会館14:00~14:30) 韓国語講座(町公民館19:00~20:30) スポーツテーピング講習会(勤労者体育センター19:30~)
21 (木)	胃ガン検診〔40歳以上〕(勤労福祉会館 8:30~11:00) 長崎県少年の船(~23日)	11 (木) 結核・肺ガン検診
22 (金)	男性料理天国(農村環境改善センター19:00~) 胃ガン検診〔40歳以上〕(勤労福祉会館 8:30~11:00) 妊婦教室(農村環境改善センター 9:30~16:00)	12 (金) 結核・肺ガン検診 リハビリの集い(農村環境改善センター13:00~15:30) 学校開放講座〔親子絵画教室〕(南小学校19:30~21:00) ちぎり絵教室
23 (土)	弁護士相談(役場相談室13:00~16:00)	13 (土)
24 (日)	町民バレーボール大会(勤労者体育センター 8:30~)	14 (日)
25 (月)	胃ガン検診〔40歳以上〕(勤労者体育センター8:30~11:00) 離乳食教室(町公民館 9:20~9:40)	15 (月) 愛のテレホン子ども相談(町公民館9:30~18:00 ☎85-2034)
26 (火)	胃ガン検診〔40歳以上〕(勤労者体育センター8:30~11:00)	16 (火) ナイター受付(町公民館) 体育館利用調整会(町公民館)
27 (水)	韓国語講座(町公民館19:00~) 胃ガン検診〔40歳以上〕(勤労者体育センター8:30~11:00)	17 (水) 結核・肺ガン検診 乳児健康相談(農村環境改善センター9:30~11:00、13:00~15:00)
28 (木)	胃ガン検診〔40歳以上〕(宿コミュニティセンター8:30~11:00)	18 (木) 結核・肺ガン検診
29 (金)	胃ガン検診〔40歳以上〕(宿コミュニティセンター8:30~11:00) 学校開放講座〔親子絵画教室〕(南小学校19:30~21:00)	19 (金) 結核・肺ガン検診 原爆検診(町公民館) 学校開放講座〔リサイクル教室〕(南小学校19:00~21:00)
30 (土)	第23回長崎県少年野球選手権大会(鴻ノ巣グラウンド~8/1日)	20 (土) 県青年大会(佐世保市~21日)
31 (日)	波佐見町子ども水泳大会(中央小プール12:00~) 壮年スローピッチソフトボール大会(甲辰園グラウンド)	21 (日) 皿山人形浄瑠璃公演 地域ミニバレーボール大会(勤労者体育センター)
8 月 (葉 月)		
1 (月)	胃ガン検診〔40歳以上〕(農村環境改善センター 9:00~11:00) 母親教室〔母子手帳交付〕(町公民館 9:30~10:30) 愛のテレホン子ども相談(町公民館9:30~18:00 ☎85-2034)	22 (月) 母親教室〔母子手帳交付〕(町公民館9:30~10:30)
2 (火)	胃ガン検診〔40歳以上〕(農村環境改善センター9:00~11:00) ナイター受付(町公民館18:00~)	23 (火) 基本健診〔40~69歳〕(農村環境改善センター 9:00~10:30、13:00~14:30)
3 (水)	胃ガン検診〔40歳以上〕(農村環境改善センター9:00~11:00) 乳児健康相談(勤労福祉会館 9:30~10:00 H6年4月生)	24 (水) 基本健診〔40~69歳〕(農村環境改善センター 9:00~10:30、13:00~14:30) 韓国語講座(町公民館19:00~20:30)
4 (木)	胃ガン検診〔40歳以上〕(永尾改善センター9:00~11:00) 健康相談(農村環境改善センター9:30~11:00、役場13:00~15:30) 社会同和教育推進懇談会(農村環境改善センター)	25 (木) 基本健診〔40~69歳〕(宿コミュニティセンター 9:00~10:30、13:00~14:30)
5 (金)	1歳6ヵ月児健康診査(H4年12月21日~H5年2月生) 学校開放講座〔親子絵画教室〕(南小学校19:30~21:00) 高齢者大学〔映写会〕(町公民館 9:40~)	26 (金) 基本健診〔40~69歳〕(宿コミュニティセンター 9:00~10:30、13:00~14:30) 男性料理天国(農村環境改善センター19:00~)
6 (土)	婦人ガン〔子宮ガン・乳ガン〕検診 (折敷瀬集落センター 9:00~9:30、13:00~13:30)	27 (土)
7 (日)	親子交歓球技大会(中学校ほか)	28 (日) ながさき観光大学波佐見陶芸学部(~29日) 波佐見温泉夏まつり グラウンドゴルフ大会(鴻ノ巣グラウンド)
8 (月)	食生活改善推進員養成講座(勤労福祉会館13:00~16:30) 年金相談(役場相談室10:00~15:00)	29 (月) リハビリの集い(町公民館13:00~15:30)
9 (火)		30 (火) 基本健診〔40~69歳〕(折敷瀬集落センター 9:00~10:30、13:00~14:30)
		31 (水) 基本健診〔40~69歳〕(折敷瀬集落センター 9:00~10:30、13:00~14:30)
		▶心配ごと相談……毎週水曜日 (役場相談室 13:00~15:00)
		▶不用犬回収……毎週金曜日 7/29除く (役 場 8:30~10:00)



○町県民税  
○国民年金保険料  
○国民健康保険料  
○水道使用料

折敷瀬郷 立光 メイ 様  
折敷瀬郷 太田 和則 様  
匿名希望者様  
以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。

それぞれの寄付に対し厚く

善意の窓

香典返しにかえて  
村木郷 原田 信由 様  
御尊父故原田貞敬様  
稗木場郷 田島 ミサ 様  
御主人故田島秀一様  
小樽郷 一瀬 忠之 様  
御母堂故一瀬ツヤ様  
川内郷 松添 ミツエ 様  
御主人故松添昭吉様  
長野郷 朝長 ヨシ 様  
御令弟故萩坂八郎様  
長野郷 松本 ハツ子 様  
御主人故松本市太郎様

平野郷 今富 カネ 様  
御母堂故今富キク様  
御主人故今富敏夫様  
宿 郷 宮本 エイ 様  
御主人故宮本寅夫様  
湯無田郷 田崎 武久 様  
御夫人故田崎テル子様  
稗木場郷 福田 泰馬 様  
御母堂故福田サミ様  
東京都 松尾 政義 様  
御母堂故松尾英子様  
折敷瀬郷 山口 貞枝 様  
御主人故山口健次様  
湯無田郷 河野 正敏 様  
御母堂故河野ユキ子様

ストップ ザ・交通事故

1月から6月までに発生した町内の事故の状況をお知らせします。

- ・発生件数 24件 (+1)
- ・死者 1人 (-1)
- ・傷者 24人 (-16)
- ・物損 96件 (+11)
- ・飲酒運転検挙 10人

( ) は前年同月比

交通事故巡回相談  
開催日 7月22日 (金)  
8月26日 (金)  
開催場所 川棚町役場

お誕生おめでとう

お礼申し上げます。  
波佐見町社会福祉協議会  
児童文化振興事業基金  
平野郷 今富 カネ 様  
(香典返しにかえて) 御母堂故今富キク様、御主人故今富敏夫様  
波佐見・緑と水を考える会  
代表 安武 陸裕 様  
(自然学教室映写会に際し) 以上の方々から寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。



子の名 保護者 住所  
浅田 純平 直人 中尾郷  
山口 瑠夏 浩幸 中尾郷  
藤本 果那 弘喜 湯無田郷  
山口 佑樹 健二 湯無田郷  
渡邊 あずさ 要一 湯無田郷  
野添 宏樹 康文 井石郷  
小畑 和真 孝行 鬼木郷

結婚おめでとう

馬場 光生 折敷瀬郷  
山口 紗季 折敷瀬郷  
山口 華加 折敷瀬郷  
井村 真梨子 宿郷  
三根 健佑 宿郷  
加藤 祥汰 宿郷  
松本 彩花 稗木場郷  
浦山 美妃 岳辺田郷  
川上 佳那 岳辺田郷  
井手 優介 岳辺田郷  
山口 貴裕 協和郷

久野 浩 佐世保市  
高月 弘子 中尾郷  
大久保 祐二 嬉野町  
太田 早百合 三股郷  
尾崎 秀樹 熊本郷  
橋本 祐子 湯無田郷  
梅崎 靖浩 佐世保市  
田添 文子 金屋郷  
矢口 隆博 佐世保市  
朝長 忍 金屋郷  
内海 邦満 折敷瀬郷  
大畑 悦子 川棚町  
田崎 満幸 折敷瀬郷  
藤原 真実 有田町  
永田 雅義 熊本郷  
中尾 千佳子 折敷瀬郷  
藤井 直純 大村市  
尾崎 伊津子 宿郷  
辻 順一 宿郷  
田中 恵子 佐世保市

おくやみ申し上げます

成富 豊 嬉野町  
本山 昭子 村木郷  
加藤 康雄 宮崎県  
中村 光 皿山野郷  
李尾 靖吾 乙長野郷  
林 香子 佐世保市

野川 ヒデ 野々川郷 87歳  
井手 シズ子 湯無田郷 74歳  
中山 ノエ 金屋郷 85歳  
宮本 寅夫 宿郷 67歳  
加藤 キヌエ 皿山野郷 73歳  
兼松 肅 稗木場郷 87歳  
三岳 久美 稗木場郷 62歳

六月号「シリーズ人」コーナーでの「太田武治郎」さんは「太田武治郎」さんのあやまりでした。訂正してお詫びいたします。



オゾン層保護対策推進月間